

2025年11月12日



『朝礼時講話～報告事項』

(1) 講話【「調和の中で…」というお話】

今日は、先月引き続き、私の学生時代の同回生で、現在、保育園の園長を務めているお寺さん・武宮暢哉さんからいただいた文章をご紹介しますと思います。

～ 調和の中で… ～ 2023年8月のお話より

先月の続きとなります。

色々考えた挙句、子ども達から決定的な答えは出ませんでした。片方を救うために片方を犠牲にするこの出来事に答えは出せません。以前、

ライオンに捕食されているシマウマ達を不憫に思った人間達がライオンを駆逐し、シマウマに平穏が訪れ人間達は喜びました。しかしその後、天敵がいなくなったシマウマ達は増え続け、草原の草を食べつくし辺り一帯が枯れきってしまい、とうとうシマウマ達も全滅しました。

という話があります。善かれと思った事なのにその結末は平和に至りませんでした。難しい問題ですね。

人間の持つ同情心や優しい気持ちはとても大事な事ですが、大自然の営みの世界（調和）の中に情は存在しません。多種多様な生き物が互いに生きよう生きようとする厳しい競争だけがありますが、それは私達人間の考えを遥かに超えた調和です。そこは力の弱いモノが捕食されますが、それを補うかの様に子を多産し、種の絶滅を免れようとします。先月の虫と蟻の出来事でも、虫を救おうと考える子ども達の気持ちはとても大切な事ですが、必ずしも正解（真理）という事ではないですね。捕食される現場はとても厳しいものだと思いますが、それでも世界は成り立っています。人間（自分）の感情、感覚で事実を割り出す事を当たり前せず、その問いかけを持ち続けながら生きていく事も大切だと思いますし考え続けてほしいものです。ですから先月の虫と蟻が互いに生きるためにせめぎ合った時、一言、

「違うもん同士がお互いに生きるって難しかね…」と。

自分目線で、自分側の都合を優先に考えてしまう事が多い私にはとても刺さる内容でした。大事なものを問い掛けてくるお話を、本日は、ご紹介して終わりとは致します。

(2) 連絡事項について

〔講話+③=理事長、①②=事務課長〕

- ① 本日、エレベーター点検があります。13時～14時半の予定です。
- ② 今月の給与支給は、17日（月）を予定しております。
- ③ 今月の行事予定ですが、15日（土）に外部講師による『ポジショニング研修』があります。14時～17時半の長い時間の研修会となります。ご講師は、2019年の研修会でもお出でになった岩手医大の柿澤良江先生。補助役のスタッフに、西和賀さわうち病院 歯科長様など数名の方が見えます。前半は、交流ホームにおいての演習によって学びを深めます。後半、実際の対象となるお年寄りに対しての具体的なご指導を賜る予定です。26日（水）は、15時半より、光寿苑報恩講が予定されております。
- ④ 一昨日、〇〇食堂の女将さんが急逝されました。昨日まで元気な人にもこういう事が起こります。皆さんも体調不良の時は、早めの相談・受診、そして少ない人員の中ですが、そういった時には休みが取れますようにおたがいさまの体制を整えましょう。